

みづき

mizuki

大垣女子短期大学通信
Autumn 2012 No.29 秋

contents

CLOSE UP	1	学友会だより	8
巻頭言	1	研究室から	8
キャンパスライフを	2	大垣女子短期大学での思い出	9
有意義に過ごそう		Information	10
国際交流活動	3	mizuki news	12
学科だより	4		
CLUB ACTIVITIES	6		



フランス「ユーラジアム校」訪問

3月3日から16日までの約2週間、デザイン美術科の学生が本学との提携校であるフランスのユーラジアム校へ研修旅行に行ってきました。

パリでは2年前に本学で学んだユーラジアム校の卒業生があたたくお迎えってくれ、久しぶりに再会できたことを喜び合いました。

ユーラジアム校ではフランス語の授業でしたが、デッサンやバンドデシネは絵を描いて指導して頂いたので、言葉の不便さはあまり感じることなく楽しく受講することができました。

市内の美術館や観光地の見学、ポンピドゥーセンターでのワークショップやユーラジアム校の学生との交流など、どれをとっても学生にとって忘れられない思い出となったと思います。



巻頭言

懐かしい 未来に向かって

東京電力福島第1原発事故で、住民の9割以上が避難している福島県川内村の遠藤雄幸村長は、県庁で住民に村に戻るよう呼びかける「帰村宣言」を県内9町村では初めて出した。4月からは役場や学校の再開が始まっている。除染の遅れなどで予定より約1ヶ月遅れとなつた帰村宣言だが、遠藤村長は「戻れる人から戻ろう。共に、りんとしてたおやかな、安全な村をつくってまいりましょう」と訴えた。

大震災以降、私たちの価値観は大きな変革をみせている。家族や恋人など、近しい人との絆を再認識してきた。また、自然エネルギーへの回帰が始まることなど、今まで私たちが抱いてきた価値観が大きく変わろうとしている。「復興」と呼ぶにはまだまだ道のりは遠いが、確かな未来へと歩みながら、日本人が持つ故きよき清貧の思想に還ろうとしている。

幼児教育科学科長 西川 正晃

本学は来年度、看護学科を新設し五学科として新しい歩みを始める。そして今、「自ら学ぶこころを大切に」新しい大垣女子短期大学がはじまつた。自ら学ぶ風土は「豊かな感性と知性を兼ね備えた人間性豊かで、自律性を持った品性のある女性」を育む。その実現のために、学ぶ楽しさをそれぞれの立場や専門的知見から教職員は提供し、そんな風が吹くキャンパスの中で学生たちは「学び」に回帰し始めている。

スマートフォンでSNSを駆使し情報収集を行い、ヒューマンネットワークを構築するなど、流行の最前線に立つ若者。そんな若者が自ら学ぶ心をもったとき、凛としてたおやかな一個人としての存在ともなっていくのである。どことなく旧くて新しい私たち大垣女子短期大学は、不易と流行が織りなす、懐かしい未来に向かって歩んでいくとしているのかもしれない。

キャンパスライフを有意義に過ごそう



大垣女子短期大学 学長 中野 哲

日本列島は昨年春に東北地方を襲った未曾有の大災害で大きな衝撃に包まれたが、それから1年半経過した現在、連日連夜のロンドンからのオリンピックの放送によって興奮状態になっている。今度のオリンピックでの最大の特徴は若い世代の頑張りだろう。

思えば日本は、第二次世界大戦でアメリカ軍の爆撃により殆ど国土が焦土と化した後、奇跡的ともいえる経済発展を遂げたという事実がある。日本国民にはいろいろな困難に打ち勝ち前進するという底知れぬ強力なエネルギーを内在しているのかも知れない。

さて、われわれはこの世に生を享けたと言っても、どの国に生まれるのか、あるいは男性か女性の何れに生まれるかは自分では選択できないし、また殆どが、物心がつくまでの生育環境も自分自身で選べるものではない。またどの位生きられるのか自分の寿命についても自分の力では何ともできないのである。すなわち、われわれは一定の期間だけ、一定の条件下で生きることが許されている存在であると言える。

現在、諸君は縁あって大垣女子短期大学の学生として、一生の中で最も多感で大切な時期を本学で過ごしている。高校時代のようにただ授業を受けるというpassive learningの姿勢から、積極的にそれぞれの専門分野で学問や技術を習得するというactive learningに自らをギアチェンジして取り組んでいるが、本学が目指している自律心を持った品性のある女性に成長するには、この重要な時期を有意義に過ごす必要がある。現在、日本の大学卒業生はコミュニケーション力がないとか、指示待ち人間が多いと揶揄されているが、本学では一般的な教養科目の授業の他に、この真夏でも大木が茂り涼しく、小川が流れる自然一杯のみずきの郷に代表される**CHARM-ing Campus**での学生同士の語らいや、学内の様々なイベント、文化クラブや運動クラブなどの課外活動とを介しての他学科の学生との交流、さらには地域社会との積極的な接触などによって建学の精神に謳われている人間性豊かな人間に成長できると思われる。現在、日本は極度の経済不況下ではあるが、学生諸君はできるだけ本学の教育の主旨を理解して明るく楽しいキャンパスライフを送り、より素晴らしい女性に成長してくれることを全教職員が願っている。青春時代は2度と来ないのである。今回のオリンピックで活躍している日本の若い力は、われわれに感動と希望を与えてくれた。この人生で心身が最も充実するこの時期を本学で過ごす諸君は自分自身が気付いていないような才能を発見できる可能性があるのである。机上の学習は学問の一部に過ぎない。日々の生活から多くの問題、疑問を見つけて、それを積極的に解決するという姿勢**active learning**こそがその原動力になりうるし、今がそれを養う時期なのである。

青春の真っただ中にある諸君に、更なる発展、飛躍を願っている今日此の頃である。



国際交流活動

国際交流推進員 市川 秀男

現在、世界は政治経済はもとより、ファッションや文化等まで地球規模のグローバリゼーションにより、ますます国際化が進んでいます。その中でも日本の漫画(アニメ)は、世界中に広がり、本学には平成22年度からフランスパリの経営・アート専門学校「ユーラジアム」から留学生が来ています。

本学も時代の波に乗り国際交流を推進する為、平成24年4月、国際交流センターが開設されました。

国際交流センターの目標は『世界の国々や人々、大学等を通じて国際交流を図り、相互理解を推進し、国際性豊かな人材を育成する事』です。

活動計画としては、①海外の大学との国際交流の推進(フランスユーラジアム校訪問)②地元企業の国際的なインターンシップへの協力や支援、韓国人学生の研修支援③外国人による異文化講演会、JICAの海外活動紹介④学校紹介用の英語版ホームページやパンフレットの作成等です。国際交流に関するご案内や連絡等は、学校の掲示板に掲示していきます。また何かご意見・ご要望がありましたら直接事務局までお申し出下さい。お待ちしております。



<平成23年度 フランスユーラジアム校 留学生との交流>

留学生は平成23年9月に来日、まず大垣市国際交流協会主催の「お月見会」で寸劇の鑑賞や尺八、大正琴を聴き日本の伝統文化に触れました。そして11月は「秋の紅葉探訪」、養老の滝とお千代保稻荷に行き、綺麗に紅葉した木々や滝を観賞しました。

平成24年1月、雪が降り寒い中、日本人の楽しみ方の一つでもある「温泉」、心と身体を温める体験をしました。また、4月の帰国数日前には「大垣を知る」にふさわしい、水門川舟下りと奥の細道むすびの地記念館を見学し、フランスでは見ることのできない桜並木を、舟から見上げる貴重な体験ができました。

この交流を通じてフランスの留学生達は、日本の自然、伝統や文化から風俗・習慣等にも触れ、また、日本人の考え方や価値観を理解し帰国したと思います。この交流が彼らの今後の人生に生かされ、大いに活躍される事を期待します。



↑留学生4人／ブルジョワルシー、ガルニエバンジャマン、ブルルスリム、プチローズ=メイ

学科だより

幼児教育科

学生生活の充実を願って

今春より4名の新しい専任の先生をお迎えしました。新しい先生方はそれぞれに経験豊かな方ばかりで、ますます賑やかで活気あふれる雰囲気に包まれています。

3年生は5月から保育実務研修が始まり、11月終了までの期間、保育実践力をさらに身に付けていくよう頑張っています。6月には10日間の施設実習を無事終了することができ、特にその中でも10名の学生は音楽療法士取得に向けて大きく前進しました。

2年生は昨年度から取得可能になったレクリエーションインストラクターの資格取得に向けて多くの学生が学びを深めています。また、子育てサロン「ぶつぶつあ」や数多くのボランティア活動に参加した学生、音楽総合科ウインドアンサンブルの一員となってエネルギー的に演奏活動を続けている学生等、日ごとに素敵な笑顔の保育者になっていく姿は、とても頼もしいです。

1年生は「総合教養演習」の中で、大垣の郷土めぐりやお茶の世界、キャリアサポートの先生による保育現場のお話、外部講師による人形劇やエプロンシアターの公演等が催され、楽しく学びながら様々な教養を身に付けています。

本学の幼児教育科…「3年制でなきやダメなんですよ!」が定着していく中、オープンキャンパスの参加者が大変多く、卒業生も積極的に応援しに来てくれています。学生一人ひとりの個性を伸ばし、毎日元気で明るい学生生活が送れるよう、教員一同しっかりサポートしていく所存です。

幼児教育科教授 加藤 有子

前期授業トピックス

■2年生7月12日<子ども基礎研究>ぶつぶつ 夏祭り

梅雨末期の大霖にも関わらず大勢の親子の参加がありました。前期、子育て支援の現場を体験する2年生は、わなげ、ボーリング、迷路、ぬりえ、製作コーナーなどを手伝いました。学生が担当したてコナーも盛況でした。ぎふ清流国体のマスコット・ミナモと一緒にミナモダンスを楽しく踊りました。

「学生さんが一緒に遊んでくれるので子どもが喜びます」「好きなおねえさん先生と一緒に遊んでいたら、私(お母さん)から離れて遊ぶことができて、成長を感じます」などの感想を参加された親御さんから聞かせていただきました。

将来の子育て支援者になるために保護者への接し方について学ぶことができました。



■3年生<人形劇>発表

前期15時間かけて脚本作り、大道具、小道具、舞台の製作、人形作りをして準備をしました。練習する中で見合って話し合いを重ねて完成させました。最後に発表の場として7月23日に大垣市民病院小児科病棟へ出かけて子ども達の前で上演しました。「白雪姫」と「はななかじいさん」の2つのグループに分かれて、手遊び、エプロンシアターも交えながら1時間ほどの時間を過ごすことができ、入院している子ども達に楽しんでもらいました。



学科の取り組み・行事

6/16(土) 客員教授 サトシンさんの授業

7/7(土) 「大垣女子短期大学FESTIVAL☆」参加

あそびコーナー 4か所 ペーパーサポート劇 ミナモダンス

8/4(土) 大垣市子育て支援センターフェスティバル ボランティア参加

9/3(月)~14(金) 保育実習 幼稚園実習

歯科衛生科

今年度の1年生は63名もの学生(定員50名)が入学し、4月に先輩たちが新入生を歓迎するFSC(ファースト・ステップ・キャンパス)は賑やかで活気のあるものとなりました。6月の総合教養演習の「浴衣の着付け」では、それぞれが鮮やかな色の浴衣を披露したり、10月の学園祭に出す模擬店の企画も決まり盛り上がっています。クラブ活動にも多くの学生が入部した様子で、フレッシュなキャンパス生活を送っています。

2年生は後期から始まる臨床・臨地実習に備え、一生懸命その準備学習を学内で行っているところです。9月の京都の株式会社モリタ製作所への1日研修では、今までの工場見学とともに歯科衛生士としての実技実習を盛り込み、翌日のU.S.J.(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)と充実しています。

3年生は卒業後の希望進路に合わせ専門性を向上させるため、「病院歯科専修クラス」「審美歯科専修クラス」「専門的口腔ケア専修クラス」「総合歯科診療専修クラス」の4つの専修クラスに分かれ、後期からの臨床実習に出ます。この専修クラスの導入によって、一人ひとりの学生の「歯科衛生士としての専門性」に対するモチベーションが上がってくるものとおおいに期待しています。また現在、卒業研究で学生が必死に取り組んでいる研究テーマは、「審美歯科の認知度に関する調査・検討」、「ATP測定法による医療器具・器材の汚染度、手指の清浄度の調査・検討」等です。10月には1・2・3年生合同での卒業研究発表会を予定しています。

我々教員も元気一杯の学生とともに、自ら学ぶ心を大切に頑張っていきたいと思っております。

歯科衛生科学科長 石川 隆義

前期授業トピックス

【審美歯科】3年生 前期

ホワイトニングの授業では、「歯を白くすることだけでなく、歯により興味を持つことでもらえることで、虫歯や歯周病の予防へつなげていくことを学びます。



【介護技術演習】2年生 前期

7月11日・18日(水)高齢者に適した献立を考えて調理し、食事介助の相互実習をしました。食事介助される体験を通して、相手の身体状況を考えて介助する方法を習得します。



学科実習紹介

【7月3日(火) 高齢者擬似体験実習】2年生

2年生後期から始まる臨床・臨地実習に備えて、高齢者への理解を深めるために、岐阜県福祉総合相談センターで、高齢者擬似体験を行いました。白内障になる眼鏡をかけ、重りの入ったベスト等を身につけ、学生は20歳から80歳の高齢者に変身します。この体験により高齢者の日常生活を理解し、患者対応に結びつけていきます。



【6月26日(火) 大垣市立北小学校歯科健康教育実習】3年生

【7月3日(火) 大垣市立中川小学校歯科健康教育実習】3年生

【7月10日(火) 岐阜県立大垣工業高校歯科保健指導実習】3年生

【7月11日(金) 岐阜県立池田高校歯科保健指導実習】3年生

自分の考えた指導方法を実践することで、相手に伝えることの難しさを感じます。高校生や小学生とコミュニケーションをとることで、年齢に応じた生活環境の違いなどを知ることができます。今後の歯科保健指導につなげていく実習となります。



デザイン美術科

本年度新しくデザイン美術科に来られた伊藤先生を紹介します。

デザイン会社に勤められた経験、教鞭をとられた経験、女性であることなど科にとってとても良い先生が入られたと思います。

専門的な指導も学生との関わりもソフトで、先生の人柄だと思います。学生の良いものを導き出して欲しいと思います。

夏休みも終わり、1年生は本格的に専門の授業に入ります。自分を掘り下げ、見つめて、より上を目指して下さい。2年生はプレゼンも終わり夏休みに卒業制作に取り組む学生もいました。後期から本格的な制作も始まり喜びや葛藤の中、緊張感を持ち、良い作品を期待したいと思います。又、就職活動も諦めず粘り強くやって欲しいと思います。

デザイン美術学科長 加納 秀美

学科の取り組み・行事

5/12(土)	「学外研修」スケッチ旅行 (名古屋・東山動物園)	
7/7(土)	学習発表「大垣女子短期大学FESTIVAL☆」 (アクアワールド大垣/似顔絵描き)	
9/3(月)・4(火)	マンガ持ち込みツアー	
9/29(土)	「学外研修」古美術実地研修(東大寺・興福寺)	
2013.2/5(火)～2/11(月・祝)	第41回卒業記念展	

学科トピックス

卒業生の活躍

- ハラレー新連載 週刊ファミ通 2012.6～
- 坂ノ睦一新連載 月刊少年サンデー 2012.3～
- 藤咲もえーデビュー
- 月島 綾一雙葉社刊 コミック
「ゴメンナサイ」映画化

在校生・研究生の活動

- 株式会社ライセンスアカデミー
名古屋支社 ポスターイラスト制作
- ぎふ清流国体・大会
バスマスク、お弁当掛紙 制作

前期授業トピックス

■5月12日(土)「学外研修—スケッチ」

愛知県名古屋市の東山動物園にて各自思い思いの動物をじっくり観察しスケッチをしました。

■6月・7月「アドマンガ基礎」

- ライセンスアカデミー「高校生のための進路相談会」のポスターイラストに、2年生成瀬里さんの作品が選ばされました。
- ぎふ清流国体・大会バスマスクを制作。開催期間中JR大垣駅—競技会場間を運行するシャトルバスに付けられます。

■7月7日(土)「似顔絵」

大垣駅北のアクアワールドで開催した「大垣女子短期大学FESTIVAL☆」にてデザイン美術科はマンガ似顔絵を行いました。



■9月3日(月)、4日(火)

「学外研修—マンガ持ち込み」

恒例の在京出版社へのマンガ原稿持ち込みです。今年は27名の参加がありました。



音楽総合科

ピアノコース

今年度も5月に大垣センチュリーロータリークラブ青少年特別行事コンサートに出演し、ソロや連弾、ピアノと電子オルガンのアンサンブルなど、様々なプログラムを演奏しました。本学のピアノコースの学生がこちらのコンサートに出演するようになって20年が経つようです。次回は9月にも出演を予定しています。学内のランチタイムコンサートでは、子育てサロンぶつぶつあ開催日に合わせ、子どもやお母さん向けの曲を演奏しました。学内外での演奏は、ソロやアンサンブルで30分や1時間のステージを構成するものもあり、一人ひとりの演奏力が求められるため、一つひとつ時間をかけて作り上げていきます。学生は、人前での演奏に対する意識や姿勢、音楽を丁寧に深く学ぶことの大切さを実感できたようです。

電子オルガンコース

ピアノ専攻の学生とともに学内のランチタイムコンサートを行い、電子オルガンならではの楽しい音楽をお届けしました。7月7日(土)にアクアワールドで行われた「大垣女子短期大学FESTIVAL☆」でも、幅広いジャンルの曲目を演奏し、日頃の練習の成果を発表するとともに、地域の皆さんにも電子オルガンの魅力を充分に楽しんで頂けたステージになったと思います。



学科の取り組み・行事

5/11(金)～13(日)	ウインドアンサンブルコース・管楽器リペアコース学外研修 日本吹奏楽指導者クリニック(浜松市)に参加
7/7(土)	学習成果発表会「大垣女子短期大学FESTIVAL☆」 (電子オルガン演奏・ウインドアンサンブル演奏)
9/8(土)	ピアノコース・電子オルガンコース学外研修 名古屋フィルハーモニー交響楽団演奏会鑑賞(愛知県芸術劇場)
10/6(土)	定期演奏会(13:00開場 13:30開演会場/大垣市スイトビアセンター音楽堂)
11/14(水)～28(水)	音楽療法コース臨床実習
2012.2/11(月・祝)	卒業演奏会(13:00開場 13:30開演会場/大垣市スイトビアセンター音楽堂)
3/20(水・祝)	ウインドアンサンブル定期演奏会 (13:00開場 13:30開演会場/大垣市民会館)

ウインドアンサンブルコース

毎年恒例となった各務原市で開催される各務野吹奏楽アカデミーでのゲスト演奏や、中川小学校、福東小学校、伊自良北小学校、伊自良南小学校などの大垣市内や近隣の市町村での音楽鑑賞教室での演奏など多くの皆様に楽しんで頂くことができました。後期でも多くの演奏機会に恵まれ、9・10月にはぎふ清流国体、ぎふ清流大会が開催され、開会式等での音楽隊の演奏に参加します。学校公演では10月上麻生小学校、11月羽島中央中学校、12月加納小学校などが予定されています。また3月20日にはウインドアンサンブルの集大成ともいえる定期演奏会が予定されており市民の皆様に喜んで頂ける演奏ができるよう、充実した練習に取り組みたいと思います。

管楽器リペアコース

昨年より本学独自の高い水準を持った「管楽器修理技能認定」が制定されており、管楽器6品目についてリペア評価を行い、成績優秀者には楽器ごとに認定証書を発行しています。1年次の後期から始め、各々の技能進捗度に合わせた指導を行っており、2年次前期には、3品目合格する学生もいます。後期には課外授業として小学校へ出向き、金管楽器(トランペット等)をその場で直すという実習を予定しています。授業で使用する楽器とは違い、どこが破損しているのかトラブルの原因を探し、この場で直せるものなのか、自分の技能で直せるのか等判定して実際の修理を行いますので、とても貴重な体験となり、楽器店の担当者と同じことを行う意味深い体験です。

音楽療法コース

学外施設での実習を定期的に取り入れながら、福祉施設で音楽を活用できるように、個人の知識と技量を高めるようなカリキュラムを行っています。音楽療法を実施している施設が周辺に多いので、見学やボランティアの機会が多いことが本学の魅力であると思います。卒業生は入職した際は現場に入り、介護の仕事と音楽療法を担当しますが、数年経つと、相談員として利用者様のご家族やケアマネージャーとの調整を担当することが増えてきます。利用者様だけでなく、ご家族の思いも受け止めることができるように、カウンセリングの知識や技術も必要となっていくのではないかと思います。

CLUB

新しい「自分」の発見。
仲間との出会い!

トライアスロン

アットホームなサークル

月に2回、体力づくりのため学校の周りを走っています。楽しくのびのびと活動しています。今、部員は幼教2年生だけなので他の学科の人も是非良くなりましょう!!

○ 幼児教育科
豊永 里奈

週1/木 場: グラウンド・体育館・ゆーみんぐ

バスケットボール

みんなが仲良く楽しく!

週2回の活動をしています。主にシュート練習をしています。

○ 幼児教育科
三原 香菜

週2/水・金 場: 体育館



バドミントン

体が動かしたくなったら…

好きな時に、気が向いたら、体が動かしたくなったら活動をしています。

○ 歯科衛生科
久村 真子

週2/火・木 場: 体育館



ウインドアンサンブル

吹奏楽が大好きな仲間と一緒に♪

週1回の合奏と年間40回の演奏活動を行っています。やりがいを感じられるだけでなく、様々なジャンルの曲も演奏できるので自分の勉強にもなります。

○ 音楽総合科
谷口 理香

週1/月 場: B101



パソコン

楽しくスキルアップしたい人におすすめ。

6月にみづきギャラリーにて展示会を開催しました。これからはみづき祭に向けて作る作品を考えていこうと思っています。

○ デザイン美術科
山田 紗矢

週1/火 場: D305



演劇部

みづき祭で公演します。

8月2日に「ヘンゼルとグレーテル」をもとにした劇を公演しました。みづき祭に向けて練習中です!!

○ 幼児教育科
小林 加奈

週1/金 場: みづきホール



軽音部

楽器初心者でも楽しく演奏ができるようになります!

定期的にランチタイムコンサートをしたり、みづき祭や校外でもライブを行っています。これからも楽しく練習しながら、いろんなところでライブをしたいと思っています。

○ 音楽総合科
村中 亜由美

週2/火・水 場: F201



音楽隊 パタポン

歌うのが好きな人、一緒に歌いませんか?

絵本をもとにした児童向けの曲を中心に歌っています。みづき祭やランチタイムコンサートなどにも参加予定です。

○ 幼児教育科
近藤 楓夏

地域歴史文化探訪会

歴史好きにはたまらない

市内にある源朝長のお墓に行き、その歴史を学びました。他にも色々な歴史的な地を巡ることができます。同じ時代が好きな人と出会えるかも?!

○ デザイン美術科
和田 梢

週1/月 場: D202



入りたいクラブがあればすぐ連絡してみてね!
分からなければ学生支援課へたずねてみよう!

ACTIVITIES

児童文化

子どもたちと一緒に遊びます!!

公民館やみづき祭などのイベントに参加しています。アンパンマンの着ぐるみを着て子どもたちと一緒にゲームなどをします。クラブメンバーも仲良しで楽しいですよ。

● 幼児教育科
小森 佳代 週1／金 場: 体育館2階



ピアノ・エレクトーンアンサンブル

仲良く活動ができます!

プラネットariumにて演奏活動を行いました。またみづき祭にてミニコンサートを開催する予定です。先輩後輩関係なく仲良く活動ができます!



● 幼児教育科
田島 孝恵 週1／木 場: B302

コンテンツ産業部

コンテンツ産業について知ろう!

週に一度集会を開いたり、作品をまとめてポートフォリオを作成しています。「絵が好き」「絵が上手になりたい」「就活に作品を役立てたい」という人はぜひ来てね。

● デザイン美術科
村上海 週1／火 場: E103

ボカラ部 NHKの作品募集に投稿した!!

投稿した作品がNHKの番組内で放送されました。現在は、完成した曲用の動画の編集を始めるところです。学内だけの活動ではなく作品の投稿などもしていきます。

● デザイン美術科
赤羽 望見 週1／月 場: B404 (D302)

漫画研究

好きなキャラ描きたい人はぜひ～♪

大安地区防犯協会から依頼された防犯四コママンガを、月ごとに交代で描いています。また、お題を決めて版権ものを描いたりもしています。ゆるい感じで。

● デザイン美術科
花井 沙奈絵 週2／月・金 場: みづきサロン



茶道部

学校行事に積極的に取り組む

2週間に一度、E109和室にてお茶のお点前の練習などを行っています。7月には七夕茶会、11月にはみづき祭ととても楽しく、積極的に取り組んでいます。

● 歯科衛生科
西松 美紅 週1／木 場: 和室



JAZZ

ぜひ見に来てください♪

ランチタイムコンサートを行いました。お客様は少なかったけれど、日頃の練習の成果を発表する貴重な体験となりました。みづき祭にむけてがんばるぞ!

● 幼児教育科
澤田 千晶 週1／木 場: B401

写真

写真好き!!集まれ。

写真好きが集まり、わいわい楽しく写真を見せ合ったり、撮影会の予定を決めたりしています!ゆっくり、まったへり活動しています。

● 幼児教育科
太田 純令 週1／第2木 場: A305



V.G.トライアングル

たくさんの笑顔に出会う!

5月と6月に二度、高齢者施設に訪問して、水戸黄門のテーマ曲を使って体を動かしたりペルを使つた誕生日の演奏などをしました。たくさんの笑顔に出会うことができ、こちらも笑顔になりました。音楽が好きな方、音楽療法に興味がある方はぜひ入部してください!

● 音楽総合科
丹羽 未雪 週1／月 場: B204・高齢者施設等



フットサル“ウィサヴァ”



世界文化研究部

バレーボール

踊ってみたクラブ

剣道部

手話サークル

Dance

体爽部(活動休止中)

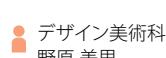


山歩き会

ただ今、新入部員募集中!!

月に1回、山に登り季節ごとの自然の移り変わりを楽しんでいます。5月には金華山、6月には百々ヶ峰に上りました。山頂から眺める景色がとてもきれいでした。

● デザイン美術科
野原 美里 週1 場: 近隣の野山



学友会 だより

2012年☆みすき祭テーマ☆ みすきへ Infinity～

『みんなで“ずっと”心に残る絆を深めよう 無限大に』

10月27日(土)のみすき祭まで
あと1ヶ月ちょっと!!

今年のみすき祭は、このキャラクターたちのように被災地と大垣で絆を作り上げたいと考えています。

すでにみなさんには、絵本・人形の募集の協力や、大垣の元気ハツラツ市への参加等、活動中ですね。

学友会では8月7・8・9日の

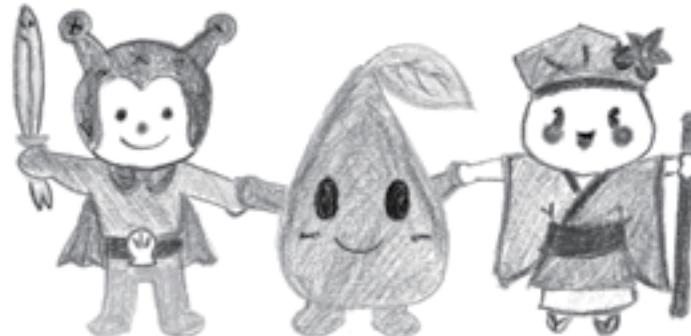
3日間で実際に被災地である

宮城県気仙沼市へ行きました。現地では、気仙沼市の現状、津波があった当日の話を聞いたり、仮設住宅の夏祭りの屋台のお手伝い、そして楽器演奏や絵本の読み聞かせ、ゲームを行いました。また、児童養護施設も訪問し、多くの方々とふれあうことができました。

みすき祭では、今回気仙沼市へ行って被災された方々とのふれあいから得たことを、学生、家族、大垣市の方々、みすき祭に来場してくれた方々に伝えたいと思います。

そうすることで、支援の輪が広がるということを願って…♪

学生みんなで“みすき祭を成功させましょうね!!



気仙沼キャラクター
木やほーや

みすきー

大垣市キャラクター
おかっけい



「研究室 から」

総合教育センターでは、本学の教育の質保証に向けて、矢田貝センター長を中心にさまざまな取組をしています。例えば、1年生の人は記憶に新しいと思いますが、初年次教育や総合教養演習の一部を担当しています。ノートの取り方や学習の進め方といった身近な知識から、社会人として必要な行動様式に至るまで、幅広い知識を身につけてもらえたなら、と思います。

ちなみに、私は学生時代の教養科目の「文章表現」で学んだことが結構役に立ちました。

総合教育センター准教授

小林 佐知子

毎回先生が提示するテーマについて作文を書き、評価をもらうという内容でした。当時は「何でこんなことをやらなきゃいけないの!?」と文句を言いながら渋々やっていましたが、今思えばそのおかげで小論文らしきものを書くことができるようになりました。人生はつながりの連続です。自分のなりたい職業とは関係なくみえることでも、学生のうちに少しがんばって学んでおくと、将来必ず役に立つと思います。

この他、教職員の教育改善をサポートする

こともセンターの大重要な役割です。授業評価や教育環境に関する調査等、本学の教育に対する学生のみなさんからのさまざまな声や、先生同士の授業交流会の結果等々をまとめて、教職員にお伝えすることを行っています。学生のみなさんに、将来「ここで学んでよかった」と実感してもらえるようなカリキュラムづくりのお手伝いができたらと思っています。

大垣女子短期大学での思い出

幼児教育科

「保育士になりたい!!」と いう夢に向かって

吉井 理江

平成22年3月卒業
岐阜県安八郡安八町
職員(保育士)



私は保育士として働き三年目になります。まだまだ勉強中ですが、子どもたちが毎日元気に登園して、元気に降園してくれることを一番の目標として、日々子どもたちと一緒に楽しく過ごしています。子どもたちと一緒に過ごす時間は、体力はもちろん様々なことへの配慮が必要だったり、毎日やることがたくさんあっても良い時、楽しい時もあれば、嫌なとき、挫折しそうな時もあります。しかし、元気な子どもたちの笑顔や寝顔、ふとした時のあどけない顔を見ていると「よし！頑張ろう！」と思ったり、保育士という仕事をして良かったと感じます。また、運動会や生活発表会等の練習は大変でも、行事後の子どもたちの成長を間近で見ることができてとても嬉しくなり、保護者の方同様に感動し涙が出ることも…。

この職業は、「子どもが好きなだけではできない。でも好きじゃなきやできない」と私は思います。大変ですが、私はとてもやりがいがあり、充実感、達成感の持てる素敵な職業だと思います。

学生時代は実習や研修等でつらい時もありましたが、実習が終わり、友だちと分かち合いができることが本当に嬉しく、心強かったです。最後に、在学生に伝えたいこと!!「保育士になりたい!!」という夢に向かって、その時その時、自分にできることを一生懸命やることが大切だと思います。頑張ってください!!

音楽総合科

リペア業界のエキスパート

板野 さゆり

平成24年3月卒業
植村楽器勤務



現在の私は、名古屋市千種区にある管楽器専門店『植村楽器』で勤務しております。社会人としての毎日は本当にあっと言う間で、充実した日々を過ごしています。自分が望んでいた業界に入ることができます。まだ覚えることや学ぶことが山ほどありますが、がんばって吸収して何年後かには、この業界のエキスパートになりたいです。

今、思い出してみると大垣女子短期大学で過ごした2年間はとっても楽しかったです。(管楽)リペアの授業と管楽器業界ビジネスの授業は現在でもとても役に立っています。授業で使用したレジュメや資料は今でもよく見返すこともあり、私の仕事の助けにもなっています。他の授業で学んだことも現在生かされていますので、在学生の皆さんには積極的に授業を受けてドンドン先生に質問をして自分の知識のプラスになるように学んでくださいね♪

大学生活を楽しく過ごすことができたのは周りの先生、先輩方、友人たちのおかげだと思います。本当に気の合う仲間に巡り逢うことができ、この先も私の心の支えになってくれるでしょう♡

また、在学中に本当に良かったことは、中学校からのパートナーであるホルンを吹き続けることができたことです。近藤敬先生の個人レッスンもしっかり受けることができ、とても学ぶことが多かったです。ホルンを練習することのできる毎日は私の生きがいもあり楽しかったです。

これからも、大好きな楽器たちとともに日々精進していきたいと思います。皆さんも充実した思い出に残る学生生活を過ごしてください。

デザイン美術科

在学生に伝えたいこと

矢澤 早苗

平成24年3月卒業
生活協同組合コープなごの勤務



私が在学生に伝えたいのは、「今できる、やりたいことを時間のある限り、挑戦して下さい。」ということです。やりたいことは、遊ぶ、学ぶ、趣味など全てです。私の学生時代は、一人暮らしをし、バイト経験をし、深夜まで友達と話したり遊んだりし、フランスに2週間留学し…もちろん、専攻のアニメーション制作もして…。今振り返ると、毎日が自由な時間で、とても楽しい毎日だったと思っています。

そして今、私はデザインとは全く関係のない配達の仕事をしています。配達の仕事はしたかった仕事ではありませんが、楽しく仕事をしています。毎日仕事を覚えることがやっとで、今はアニメーション制作をできていません。社会人になると、「やりたい」と思うことが強くなれば、時間がないからと言つてやりません。私が言えることではありませんが、一生やり続けられるモノを今、見つけてもらいたいです。

大垣女子短期大学は、とても良い環境です。自分が学びたいものは、先生がとても丁寧に一人ひとりに合ったスピードで教えてくれます。私も、卒業制作が間に合わなかったとき、入部してない部活の合宿に参加して卒業制作をしたり、授業外なのにわからない箇所を教えてもらったり、いろいろ先生には迷惑をかけました。今はそのことがどれだけ恵まれていたのか分かれます。感謝ばかりです。

だから、在学生は目いっぱい先生に迷惑をかけちゃいましょう！そして、そのことに感謝し、楽しく過ごして下さい。

歯科衛生科

遠回りした歯科衛生士人生

臼井 雅代

平成11年3月卒業
すぎうら歯科クリニック勤務



皆様こんにちは。大学生活をいかがお過ごですか。私は卒業して十数年経ちますが、歯科衛生士としてはたったの3年目です。学生時代を振り返ると身だしなみに対する教育が徹底されていた印象がありますが、皆様もそのような環境の中で日々励んでおられることと思います。

私は卒業後、一般企業に就職しました。そこでは接客に携わる部署に配属されたこともあり、厳しい身だしなみ、マナー、コミュニケーション教育などで、数々の洗礼を受け、社会人としての人間性など多くを学びました。

その会社は出産を機に退職することになるのですが、3年前に歯科衛生士として働くチャンスがやってきました。勇気のいる挑戦でしたが『知識・技術の向上は日々の努力を大前提として、言葉遣い、仕草等、全てにおけるマナーは院内ではなかなか教えられない。身に付いているものを現場に注ぎ込んでほしい』と言われる院長のもとで、D.H.として未熟な分、院内の電話対応マニュアルを作ったり、前述の会社で学んだ手話を障がいを持つ患者様の対応に生かしたりと、自分にできる全てを役立てる努力を続けています。未熟な部分はもちろん失敗もありますが、謙虚な姿勢で学び、笑顔を絶やさず頑張っています。

歯科衛生士としてはとても遠回りましたが、そこに至るまでの社会人経験が自分の人生を豊かにしてくれていることも間違いません。将来どんな仕事に就くにも、豊かな人間関係が土台となります。人と人がつながるためにには知識や技術だけでは不十分で、人間性や魅力も大切であることを心にとめて成長していきたいです。大垣女子短期大学の魅力溢れる学生の皆様のご活躍を心から応援したい気持ちでいっぱいです。

Information

●平成25年度入試 入試情報

幼児教育科・デザイン美術科・音楽総合科・歯科衛生科

●平成24年度 オープンキャンパス開催日程

9/15(土)、10/21(日)、10/27(土)、12/22(土) H25 3/23(土)

※10/27(土)はみづき祭(大学祭)と同時開催

入試区分			願書受付期間	試験日	合格発表日
推薦入試	指定校推薦入試	普通科推薦 専門学科・総合学科推薦	専願 専願	平成24年10月29日(月)～11月 6日(火)	平成24年11月11日(日)
	推薦入試第一次	公募推薦 専門学科・総合学科推薦	専願・併願 専願・併願		
	推薦入試第二次	自己推薦 公募推薦 専門学科・総合学科推薦	専願 専願・併願 専願	平成24年11月26日(月)～12月 5日(水)	平成24年12月 9日(日)
	一般入試	一般入試第一次 一般入試第二次 一般入試第三次	併願 併願 併願	平成25年 1月21日(月)～ 1月30日(水) 平成25年 2月12日(火)～ 2月18日(月) 平成25年 3月 4日(月)～ 3月11日(月)	平成25年 2月 2日(土) 平成25年 2月22日(金) 平成25年 3月15日(金)
	特別選抜	社会人・学士等特別入試第一次 社会人・学士等特別入試第二次 社会人・学士等特別入試第三次 外国人留学生入試 海外帰国子女入試	併願 併願 併願 併願 併願	平成24年11月26日(月)～12月 5日(水) 平成25年 2月12日(火)～ 2月18日(月) 平成25年 3月 4日(月)～ 3月11日(月) 平成24年10月29日(月)～11月 6日(火) 平成25年 1月21日(月)～ 1月30日(水)	平成24年12月 9日(日) 平成25年 2月22日(金) 平成25年 3月15日(金) 平成24年11月11日(日) 平成25年 2月 2日(土)
					平成24年11月16日(金) 平成24年12月12日(水) 平成25年 3月18日(月) 平成25年 3月18日(月) 平成25年 2月 7日(木)

看護学科

入試区分			願書受付期間	試験日	合格発表日
推薦入試	指定校推薦入試	専願	平成24年11月 1日(木)～11月 9日(金)	平成24年11月17日(土)	平成24年11月23日(金)
	公募推薦入試第一次	専願・併願			
	公募推薦入試第二次	専願・併願			
一般入試	一般入試第一次 一般入試第二次 一般入試第三次	併願 併願 併願	平成25年 1月16日(水)～ 1月25日(金) 平成25年 2月12日(火)～ 2月18日(月) 平成25年 3月 4日(月)～ 3月11日(月)	平成25年 2月 3日(日) 平成25年 2月22日(金) 平成25年 3月15日(金)	平成25年 2月 7日(木) 平成25年 2月27日(水) 平成25年 3月18日(月)
	特別選抜	社会人・学士等特別入試第一次 社会人・学士等特別入試第二次 社会人・学士等特別入試第三次 社会人特別入試第一次 社会人特別入試第二次 社会人特別入試第三次	併願 併願 併願 併願 併願 併願	平成24年11月26日(月)～12月 5日(水) 平成25年 2月12日(火)～ 2月18日(月) 平成25年 3月 4日(月)～ 3月11日(月) 平成24年11月29日(木)～12月 7日(金) 平成25年 1月16日(水)～ 1月25日(金) 平成25年 2月12日(火)～ 2月18日(月)	平成24年12月 9日(日) 平成25年 2月22日(金) 平成25年 3月15日(金) 平成24年12月15日(土) 平成25年 2月 3日(日) 平成25年 2月22日(金)
					平成24年12月12日(水) 平成25年 2月27日(水) 平成25年 3月18日(月) 平成24年12月21日(金) 平成25年 2月 7日(木) 平成25年 2月27日(水)

※試験会場は全て本学です。 ◎同窓生(在学生含む)の子女・姉妹および卒業生が入学した場合、入学後、申請により入学検定料30,000円をキャッシュバックします。(全入試区分対象)

◎オープンキャンパス及び入学試験に関するお問い合わせ先 教務・広報課 TEL:0584-81-6819 E-Mail:info@ogaki-tandai.ac.jp

平成23年度事業報告

学校法人大垣女子短期大学の平成23年度における事業の概要は、次のとおりです。

■事業の概要

1.中・長期の財務計画について

平成16年度から20年度までの5年間の中期計画として、「各建物・設備等補修整備事業」を進め、より良い教育環境・明るく楽しいチャーミングキャンパスづくりを実施してきた。

それ以降、21年度には創立40周年記念事業として、講堂並びに子育てサロン用トイレの改修を実施し、22年度においては、音楽総合科リペアコース開設に伴う専用楽器の整備を実施した。さらに23年度は、学生募集の強化策として、音楽リペアコース二期生(23年度入学生)に対する専用楽器の整備を行った。

今後は、施設の老朽化等に備え、適宜対応できるような計画を策定していく予定である。

2.重点施策について

●重点事業

音楽総合科管楽器リペアコース二期生用専用楽器類購入

3.資金保有と運用について

学校における資金は、学生の教育に還元されるべきものであることから、保有・運用については安全性を最優先として、国債・地方債・銀行預金等で運用している。

■財務の概要

1.収支計算書の概要

収入について、新入生が前年度と比べ14名減少したため入学金収入は減少した。しかし、学生生徒納付金収入は増加した。その要因は全体の学生数が前年度より30名増加したためである。

支出について、人件費は職員が若干名増えたが前年度とほぼ同額となった。経費は前年度より増加した。主な増加分は管楽器リペアコース消耗品費と看護学科(25年度開設予定)関係経費である。

2.貸借対照表の概要

固定資産について、本年度の主なものとして、管楽器リペアコースの教育機器備品とネットワーク再構築に係るものである。本年度の固定資産取得については、減価償却特定資産(その他の固定資産)の取り崩しを行わず、現金預金(流動資産)より支出した。

また、流動負債については主なものとして、次年度学納金の前受金、経費未払金等であり、借入金はない。

■学生数

大垣女子短期大学

平成23年5月1日現在 学生数 416名

(学科別内訳)	一年生	二年生	三年生	学科計
幼児教育科	39名	39名	22名	100名
デザイン美術科	36名	47名		83名
音楽総合科	61名	60名		121名
歯科衛生科	50名	49名	13名	112名
学年計	186名	195名	35名	416名

平成24年5月1日現在 学生数 446名

(学科別内訳)	一年生	二年生	三年生	学科計
幼児教育科	32名	36名	38名	106名
デザイン美術科	38名	39名		77名
音楽総合科	50名	60名		110名
歯科衛生科	63名	44名	46名	153名
学年計	183名	179名	84名	446名

日本中央看護専門学校

平成24年5月1日現在 学生数 131名

(学科別内訳)	一年生	二年生	三年生	学科計
看護学科	43名	37名	51名	131名

■財産目録 平成24年3月31日現在

区分	金額
資産額	
1.基本財産	
土地	35,956 m ²
建物	21,753 m ²
構築物	158点
図書	104,622点
教具・校具・備品	8,630点
その他	1,352,025,961
計	3,910,451,177
2.運用財産	
現金預金	579,402,609
その他	4,647,292
計	584,049,901
資産総額	
	4,494,501,078円
負債額	
1.固定負債	0
2.流動負債	0
短期借入金	0
前受金	216,314,000
その他	23,218,191
計	239,532,191
負債総額	
	239,532,191
正味財産(資産総額 - 負債総額)	
	4,254,968,887

資金収支計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで(単位:円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒納付金収入	441,205,000	440,564,000	641,000
手数料収入	7,520,000	7,496,900	23,100
寄付金収入	3,675,000	3,724,000	△49,000
補助金収入	75,100,000	75,219,965	△119,965
国庫補助金収入	75,000,000	75,059,000	△59,000
地方公共団体補助金収入	100,000	160,965	△60,965
資産運用収入	9,700,000	10,118,103	△418,103
資産売却収入	31,000,000	30,750,000	250,000
事業収入	2,626,604	2,899,464	△272,860
雑収入	2,650,000	2,982,753	△332,753
前受金収入	241,800,000	216,314,000	25,486,000
その他の収入	400,122,457	389,939,448	10,183,009
資金収入調整勘定	△204,472,000	△204,597,839	125,839
前年度繰越支払資金	610,163,739	610,163,739	—
収入の部合計	1,621,090,800	1,585,574,533	35,516,267
支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	406,500,000	404,753,107	1,746,893
教育研究経費支出	94,300,000	90,877,536	3,422,464
管理経費支出	77,386,000	71,200,182	6,185,818
施設関係支出	9,000,000	7,854,255	1,145,745
設備関係支出	45,700,000	43,429,193	2,270,807
資産運用支出	400,100,000	388,724,820	11,375,180
その他の支出	4,799,387	4,801,535	△2,148
予備費	20,000,000		20,000,000
資金支出調整勘定	△10,334,637	△5,468,704	△4,865,933
次年度繰越支払資金	573,640,050	579,402,609	△5,762,559
支出の部合計	1,621,090,800	1,585,574,533	35,516,267

消費収支計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで(単位:円)

消費収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒納付金	441,205,000	440,564,000	641,000
手数料	7,520,000	7,496,900	23,100
寄付金	9,075,000	8,925,131	149,869
補助金	75,100,000	75,219,965	△119,965
国庫補助金	75,000,000	75,059,000	△59,000
地方公共団体補助金	100,000	160,965	△60,965
資産運用収入	9,700,000	10,118,103	△418,103
資産売却差額	9,000,000	9,133,680	△133,680
事業収入	2,626,604	2,899,464	△272,860
雑収入	2,650,000	3,102,753	△452,753
帰属収入合計	556,876,604	557,459,996	△583,392
基本金組入額	△27,000,000	△26,030,852	△969,148
消費収入の部合計	529,876,604	531,429,144	△1,552,540
消費支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費	406,500,000	404,753,107	1,746,893
教育研究経費	193,300,000	188,648,442	4,651,558
管理経費	92,386,000	85,367,196	7,018,804
資産処分差額	8,000,000	7,276,430	723,570
予備費	10,000,000		10,000,000
消費支出の部合計	710,186,000	686,045,175	24,140,825
当年度消費支出超過額	△180,309,396	△154,616,031	—
前年度繰越消費支出超過額	△1,221,296,337	△1,221,296,337	—
翌年度繰越消費支出超過額	△1,401,605,733	△1,375,912,368	—

監査報告

以上監査の結果、正確なお適正であることを認めます。

平成24年3月22日

会計監査 多賀 清見
会計監査 吉田 紀子

※卒業記念品アバランは平成24年5月頃に出来上がるため今年度はその分をプールしておくる事になります

貸借対照表

平成24年3月31日現在(単位:円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	3,910,451,177	3,973,163,167	△62,711,990
有形固定資産	2,587,984,072	2,650,713,728	△62,729,656
土地	509,302,762	509,302,762	0
建物	1,494,753,246	1,562,692,522	△67,939,276
その他の有形固定資産	583,928,064	578,718,444	5,209,620
その他の固定資産	1,322,467,105	1,322,449,439	17,666
流動資産	584,049,901	635,606,419	△51,556,518
現金預金	579,402,609	610,163,739	△30,761,130
その他の流動資産	4,647,292	25,442,680	△20,795,388
資産の部合計	4,494,501,078	4,608,769,586	△114,268,508
負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	0	0	0
流動負債	239,532,191	225,215,520	14,316,671
短期借入金	0	0	0
その他の流動負債	239,532,191	225,215,520	14,316,671
負債の部合計	239,532,191	225,215,520	14,316,671
基本金の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
第1号基本金	5,330,881,255	5,304,850,403	26,030,852
第2号基本金	0	0	0
第3号基本金	200,000,000	200,000,000	0
第4号基本金	100,000,000	100,000,000	0
基本金の部合計	5,630,881,255	5,604,850,403	26,030,852
消費収支差額の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
翌年度繰越消費支出超過額	△1,375,912,368	△1,221,296,337	△154,616,031
消費収支差額の部合計	△1,375,912,368	△1,221,296,337	△154,616,031
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	4,494,501,078	4,608,769,586	△114,268,508

●大垣女子短期大学 みずき会 平成23年度収支決算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで(単位:円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
会費収入	12,330,000	12,330,000	△30,000
奨学金償還額	120,000	120,000	0
雑収入	1,000	1,423	△423
前年度繰越金	5,050,100	5,050,100	0
合計	17,471,100	17,501,523	△30,423
支出の部			
科目	予算	決算	差異
学生助成	7,410,000	7,365,000	45,000
学友会助成	1,000,000	1,000,000	0
みずき祭助成	500,000	500,000	0
卒業記念品	2,610,000	2,610,000	0
卒業記念パーティ助成	700,000	675,000	25,000
特別講座助成	500,000	500,000	0
学外研修助成	2,100,000	2,080,000	20,000
教育懇談会助成	200,000	76,703	123,297
大学助成	4,000,000	3,911,038	88,962
図書購入助成	1,000,000	922,638	77,362
教育事業助成	1,500,000	1,480,400	19,600
環境維持助成	1,000,000	1,008,000	△8,000
50周年記念積立	500,000	500,000	0
奨学生金	1,600,000	0	1,600,000
貸与奨学生金	1,500,000	0	1,500,000
銀行提携ローン利子補給	100,000	0	100,000
運営費	700,000	488,370	211,630
会議費	20,000	8,910	11,090
事務費	50,000	50,000	0
通信費	100,000	62,120	37,880
印刷費	400,000	329,910	70,090
見舞・弔慰費	100,000	36,275	63,725
雑費	30,000	1,155	28,845
予備費	200,000	0	200,000
翌年度繰越金	3,361,100	5,660,412	△2,299,312
合計	17,471,100	17,501,523	△30,423

みづきニュース

地鎮祭を開催しました

平成24年5月28日に、来年度4月開設予定の看護学科の新棟建設開始に先立って、建設予定地において地鎮祭を執り行い建設工事の無事進行を祈願しました。



本学では子育てサロン「ふつぶつあ」を開設しています

平成24年度より、子育てサロン「ふつぶつあ」の開設日が増えました。これまで第2・第4木曜日に開設していましたが、平成24年6月より第3木曜日も開設しています。また6月、7月、9月、10月、11月、12月の第1木曜日には、申し込み制による子育てミニ講座を開講しています。第1・第2回目のミニ講座は「食育について学ぼう」と題して、本学非常勤講師 岩田美千代先生による「心と体を育む食事」「子どもの食事」「親の食事」についての講座が開講されました。食べるのが好きになる離乳食・幼児食のお話など、参加されたお母さんたちは熱心に先生の話を聞き入っているようでした。お母さんたちが学んでいる間は、学生が子どもと一緒に遊んでいますので安心して学ぶことができます。今後も、「子育てを語ろう」「わらべうたと絵本でのんびり子育て」など、楽しく学べるミニ講座を開講する予定です。またミニ講座以外にも、学生による企画やお誕生会・クリスマス会など、楽しい企画を予定していますのでぜひ一度遊びに来てください。

開催日についてなど、詳しくは本学ホームページをご覧ください。

<http://www.ogaki-tandai.ac.jp/area/salon/>



● 平成24年度 主な全学行事

入学式	4月1日(日)
ファーストステップキャンパス(FSC)	4月4日(水)
健康診断	4月5日(木)
前期授業	4月6日(金)～7月26日(木)
前期定期試験	7月27日(金)～8月2日(木)
大垣女子短期大学FESTIVAL☆(学習成果発表会)	7月7日(土)
後期授業	9月24日(月)～1月28日(月)
後期定期試験	1月29日(火)～2月4日(月)
歯科衛生科卒業研究発表会	10月3日(水)
音楽総合科定期演奏会	10月6日(土)
十万石まつり	10月7日(日)
みづき祭前日祭・みづき祭	10月26日(金)・27日(土)
歯科衛生科決意を語る会	11月21日(水)
こども祭	1月27日(日)
デザイン美術科卒業記念展	2月5日(火)～11日(月)
音楽総合科卒業演奏会	2月頃予定
卒業証書・学位記授与式	3月17日(日)
ウインドアンサンブルフェスティバル	3月頃予定

● 人事短信

採用(平成24年4月1日付)

よろしくお願ひします!!



大垣女子短期大学 〒503-8554 岐阜県大垣市西之川町1-109 TEL.(0584) 81-6811(代) FAX.(0584) 81-6818 <http://www.ogaki-tandai.ac.jp>
Ogaki Women's College 【学科構成】幼児教育科・デザイン美術科・音楽総合科・歯科衛生科



◆(財)短期大学基準協会による第三者評価が始まった初年度の平成17年度、全ての評価領域において「適格」認定。



◆平成19年度、全ての校舎、耐震補強完了。
◆平成14年度から学内外全面禁煙。

平成20年度 文部科学省 教育GP
◆大垣女子短期大学の教育活動が平成20年度文部科学省選定の「質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)」に選ばれました。



大垣女子短期大学
地域の子育て施策を活用した教育方法の改善

大垣女子短期大学通信
みづき 2012 秋号
No.29

発行日／平成24年9月1日
編集／広報委員会
発行／大垣女子短期大学
E-mail tosho@ogaki-tandai.ac.jp